



今年も暑い夏が来ました。りんくう公園では、夏はシーサイド緑地にバーベキューや水遊びに来ていただけますが、お花のたくさんあるシンボル緑地(連絡橋下付近)には暑すぎてご来園いただけないのが現状です。木陰もあり海風もさわやかなので是非、時をみはからって散策いただけたら、おもしろい発見があると思います。

今回は多肉植物について記事にしてみました。夕日の見える丘のすべての花壇と、内海周りの丸花壇に工夫をこらして、多肉植物を育てています。寒い冬や暑い夏でも元気に育っています。本当に手がかからず強いです。我が子もこんなだったらと……

(Rikokaさんのコメント)



発見その① 雑草に負けない

アブテニアやタイトゴメ、メキシコマンネングサは草より強いです。

カバープランツとしてもベストではないでしょうか！



発見その② 水をやりすぎると伸びすぎる

多肉植物は平面的デザインが魅力です。ついついお水をやりすぎると、太るのではなく身長がグングン伸びてしまいます。人間だったらスレンダーが良いのですが多肉は太くないと！

発見その③ 多肉植物が鳥のエサ

秋から冬にかけて紅葉するものもあります。冬に自然界で鳥のエサが少なくなった頃に赤い虹の玉や、肉厚な秀麗などがたくさん鳥に食べられました。全滅した所もあります。

追 伸

*水ゴケで色々な動物を作っていますが、それを配置したゾーン多肉は無事です。鳥も怖いのかもしれません。今年の冬は、動物を増やして状態を観察してみます。

役にたった動物たち ウサギとカメ



新たに加わった動物 恐竜とリス



これからのイベント案内

- 8/2(日) 水でっぼうを作って遊ぼう！
- 8/15(土) 海の生き物とふれあおう！
- 9/15(火) 第2回多肉植物寄せ植え講習会

トリトマ



楽しかったり、すごかった記事を紹介します。来年はぜひ見に来て下さいね！

お問い合わせ

TEL : 072-469-7717

りんくう公園管理事務所

RIKOKA 編集室